

県南地域感染症情報 定期109号

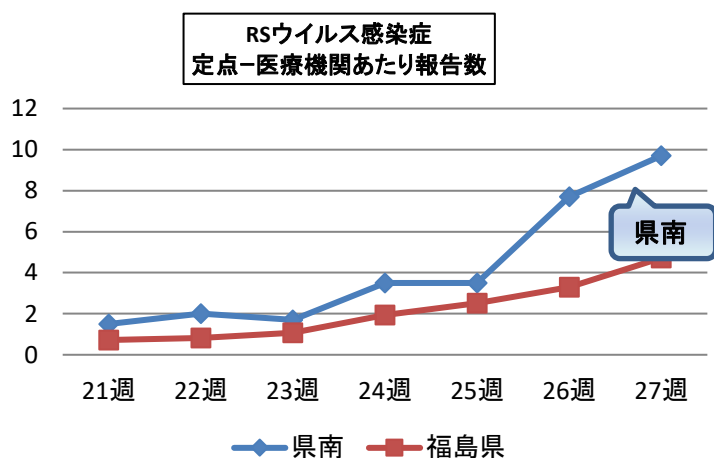
～県南地域感染制御ネットワーク支援事業～

県南地域で、RSウイルス感染症が流行しています！

県南地域における2021年第27週（7月5日～7月11日）の小児科の定点1医療機関あたりのRSウイルス感染症の報告数は、**9.7**と**警報レベル**になっています。

RSウイルス感染症は、従来、秋～冬に流行していましたが、近年は流行時期が早まる傾向がみられます。

鼻水、発熱、咳が主な症状ですが、重症化すると気管支炎や肺炎を引き起こすことがあります。特に、生後数週間から数ヶ月の間は重篤な症状を引き起こしやすいため注意が必要です。



★県南地域の小児科定点医療機関は4か所です★
定点1医療機関あたりの報告数とは、県南地域の定点医療機関を受診した患者数を定点医療機関数で除したものです。一週間にひとつの医療機関からどのくらいの報告があったかを示す数値です。

(RSウイルス感染症流行のレベル)
0.4以上 : 流行開始
0.8以上 : 注意報レベル
1.1以上 : 警報レベル

◆症状

鼻水、咳、発熱等。細気管支炎、肺炎は乳幼児に多くなっています。

◆感染経路

飛沫感染（咳、くしゃみなどにより飛び散った唾液や鼻水などを吸い込んで感染）

接触感染（汚染された手指や物品を介した感染）

◆予防方法

- (1) 咳などの呼吸器症状のある年長児や成人との接触を避けましょう。
- (2) 日常的に接する人（母親など）に咳などの症状がある場合は、**マスクを着用**し、アルコール製剤による手指の消毒と石けんを使った**こまめな手洗い**を心がけましょう。
- (3) 子どもたちが日常的に触れるおもちゃ、手すりなどをこまめに**塩素系の消毒剤やアルコールで消毒**することも有効です。

【厚生労働省ホームページ】 RSウイルス感染症Q&A

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html

発行日：令和3年7月16日

発行元：福島県県南保健所生活衛生部医療薬事課

FAX 0248-23-1252

Mail kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAXまたはメールでお願いします。